

記者発表資料

多摩川における水質事故（汚水の流出）について【第2報】

令和4年4月6日（水）、青梅市日向和田において、道路下に埋設された下水道管から流出した汚水が支川を通じて多摩川へ流れ込む水質事故が発生しました。

4月7日（木）現在、東京都下水道局による復旧作業により汚水の流出は止まっており、今後も多摩川へ流入するおそれはないこと、また多摩川における現地確認の結果、異常がないことを確認しています。

1. 事故概要

通報場所：青梅市日向和田地先

通報日時：令和4年4月6日（水）8時10分

事 象：汚水の流出

発生原因：下水道管の不具合。詳細は東京都下水道局において調査中。

2. 事故対応状況

4/6（水）

8：10 市民から青梅市役所に通報。

9：00 青梅市による現地調査開始。

10：00 東京都下水道局による現地調査及び復旧作業開始。

12：30 京浜河川事務所多摩川上流出張所により多摩川への流入箇所確認。

17：00 支川への汚水の流出停止。

4/7（木）

10：00 京浜河川事務所多摩川上流出張所により多摩川の現地確認（異常なし）

3. 水質調査結果（調布橋地点（支川との合流点から2.8km下流）、4/6 17:00 採水）

現在までに測定結果が判明した以下の項目について、通常時の値とほぼ変わらない結果となりました。

・COD 1. 6 mg/l (0.6~1.8mg/l)

・総窒素 0. 9 4 mg/l (0.41~0.64mg/l)

・総リン 0. 0 1 4 mg/l (0.004~0.014mg/l)

・アンモニウム態窒素 0. 0 2 mg/l (報告下限値未満~0.05mg/l)

・亜硝酸態窒素 0. 0 0 2 mg/l (報告下限値未満~0.002mg/l)

・硝酸態窒素 0. 6 6 mg/l (0.29~0.43mg/l)

※（ ）内は、2021年の測定値（最小~最大）

4. 今後の対応

・引き続き、河川巡視や水質調査等により河川の状況を監視していきます。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、
神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

関東地方水質汚濁対策連絡協議会 多摩川支部

関東地方整備局 京浜河川事務所

電 話：045-503-4000（代表）

夜間直通：045-503-4013

副所長 藤枝達也 管理課 課長 高山丈司

位置図

